

さくら会*会報

2020 VOL. 10

第10号

ご挨拶

植草学園さくら会 会長 小林 鶴枝

会員の皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。植草学園さくら会報も2010年2月に第1号を発行して以来、早いもので、第10号をお届けすることとなりました。今後も、母校発展のため学園との連携を強化し、各同窓会活動の様子や学園の現状をお伝えして参りたいと思っております。今後とも、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

写真は、緑祭の「植草学園さくら会大抽選会」の様子です。令和元年度は揃いの法被で盛り上げました。地域の方々も、楽しみにご参加くださるようになっています。



令和元年度活動報告

- 6月8日(土) 第1回理事会 令和元年度植草学園さくら会総会
- 11月9日(土) 「第10回大抽選会」売上金135,300円
(植草学園教育研究振興資金に寄付)
- 1月11日(土) 第6回ビオトープ祭、第2回理事会
- 2月 植草学園さくら会報(第10号)発行

Topics

リハビリテーション医療を担う 作業療法士に。

植草学園大学
保健医療学部
リハビリテーション学科
作業療法学専攻

2020年度
新設

令和2年より、保健医療学部が2学科になります（理学療法学専攻、作業療法学専攻）。卒業生のお知り合いの方にもお知らせください。

学園の附属園等の状況

学校法人 植草学園 理事長 植草 和典

令和元年度は小規模保育施設「このはの家」を弁天エリアに立ち上げ、学園が経営する保育・児童教育施設は4園（美浜幼稚園、弁天こども園、千葉駅保育園、このはの家）となりました。また、3年前から千葉医療センターの事業所保育園（つばき保育園）を受託し、運営を行なっています。

これらの園は地域の保育ニーズや子育て支援に応えるとともに、保育士養成校である植草学園大学、短期大学の教育・研究と大きく繋がっています。今後、更に附属園での保育実習や研修を充実させると共に、附属園としての保育や施設を見直し、保育の質の向上に努めてまいりたいと思います。



平成31年4月 「植草学園このはの家」が 開園しました！

千葉市中央区弁天にある一軒家で、自宅にいるような落ち着いた雰囲気と、小規模ながら充実した園庭があり、戸外で安心して遊ぶことができる環境が整っています。園児の定員数は、0才児から2歳児までの12名です。

子どもたち一人ひとりが温もりとやさしさを感じられるような丁寧な保育と、保護者の立場を理解し、思いを共感する保護者支援を心がけています。乳児期は人間の基礎ができる大切な時期です。住宅街にある保育園ですが、個々の成長に合わせた支援や環境を提供できる保育園をめざしています。



植草学園大学

会長挨拶



植草学園大学同窓会 会長 西川 嘉人

同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。いつも同窓会にご理解とご協力いただきありがとうございます。台風にて被災された方々には心からお見舞い申し上げるとともに、復興に尽力されている皆様には安全に留意され活躍されることをお祈りいたします。

さて、いよいよ令和の時代がはじまりました。同窓会では今年度は非公認マスクコットうえたろ君が学園のPRを行ってきました。緑栄祭ではチャリTシャツの販売や、うえたろ君が遊びに来ましたが気づいてもらえたでしょうか？ちょっとした新しいことを見つけて、たまには同窓生の皆さんも学園に顔を出してみてください。今後も、皆さんに楽しんでもらえるような計画・運営を行っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

植草共生の森の妖精 うえたろ

令和元年度活動記録

第8回 同窓会総会

今年のねずみの国チケットは名古屋先生へ♡

田所先生

渡邊先生

上倉先生

小池和子先生

佐藤文子先生

卒業生の声

植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科
6期卒業生 島根 順也さん

私は現在、習志野市の病院で理学療法士として働いています。今年の7月までは主に入院患者様を担当し、7月からは外来を担当しています。毎日、「この人を元の生活に戻すにはどうしたら良いのだろう？」と試行錯誤しています。

理学療法士になって3年が経ちましたが、まだ患者様や先輩達から学ぶことが多く、毎日が充実しています。これからは介護予防推進リーダーや地域ケア会議推進リーダーの資格を取得し、地域に出て、高齢者の病気の予防や学生など若い世代の方達の怪我予防に関わりたいと考えています。

6月8日(土)14:30~16:00に第2回発達教育学部「ホームカミングデー」を行いました。土曜日の開催にもかかわらず、2013年度卒業生から昨年度卒業生まで20名近くの方々が集まりました。素敵な軽食を頂きながら、渡邊学部長はじめ、多くの先生方が卒業生のみなさんと懐かしい話、職場の苦労話ややり甲斐について聴き合いました。また、卒業生同士の職種を超えた討論で、大いに盛り上がり、時の経つのも忘れて語り合いました。

今回出席できなかった卒業生の皆さん、次回には是非お越し下さい。職場で悩んでいることはありませんか。困っている事も一緒に考えましょう。発達教育学部の教員一同お会いできる事を楽しみにしています。卒業した後も応援しています。

卒業生のみなさん、私たちは植草学園大学がスタートする時から真っ白なキャンバスに夢を描き、それに向かって努力してきましたね。私は勝手に皆さんのこと

を植草の歴史を創る大切な仲間だと思ってきました。これからも私たち一人ひとりの生き方が植草の歴史創りに関わっていきます。最近私は、植草への深い感謝をこめて、教師としてやり足りなかったこと一授業の中で強調しながら実は自分ではできていなかったことを、植草人として悔いのない生き方をするためにやり遂げようと努力しています。これからも母校の誇りとともに着実な毎日を歩んでいきましょうね。

卒業学園さくら会会報編集委員 大学同窓会一同
はじめました～♪

学長挨拶



植草学園大学 学長 中澤 潤

植草学園大学は新たな発展・充実の一環として、令和2年度より、保健医療学部の理学療法学科を改組し、リハビリテーション学科とし、理学療法の専攻に加え作業療法専攻を設置する準備をしてまいりましたが、この度文部科学省からの設置の認可が認められました。充実した学びの準備をしていますので、関心のある方々にぜひお勧めください。さらに、大学では保健医療学部、発達教育学部の両学部において音楽療法士の養成を開始します。また、発達教育学部では令和元年より千葉大学教育学部とコンソーシアムを作り、文部科学省の委託による「幼稚園免許認定講習」を開始しました。これは幼稚園2種免許をお持ちの方に、幼稚園1種免許を認定するための講習です。植草幼稚教育専門学校、植草学園短期大学出身者をはじめ、皆様の周囲に幼稚園教諭2種免許を1種とした方がいらっしゃいましたら、本講習にぜひご参加下さい。

同窓会Tシャツ貸出中!!

大学同窓会では同窓会Tシャツを作成しました。前は「うえたろ」、後ろは5種類のデザインで全て並ぶと「植草学園」となります。マラソンなどのイベントで着用することで学園のPRができます。貸出を希望する方は、お近くの同窓会役員またはキャリア支援課までお問い合わせください。

また、緑栄祭・U.ショップで販売したチャリTシャツの売上は、2020年3月に千葉災害支援金に寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。



卒業生の声

植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科

6期卒業生 島根 順也さん



私は現在、習志野市の病院で理学療法士として働いています。今年の7月までは主に入院患者様を担当し、7月からは外来を担当しています。毎日、「この人を元の生活に戻すにはどうしたら良いのだろう？」と試行錯誤しています。

理学療法士になって3年が経ちましたが、まだ患者様や先輩達から学ぶことが多い、毎日が充実しています。これからは介護予防推進リーダーや地域ケア会議推進リーダーの資格を取得し、地域に出て、高齢者の病気の予防や学生など若い世代の方達の怪我予防に関わりたいと考えています。

植草学園大学保健医療学部理学療法学科 「第3回 卒後研修会」報告

保健医療学部 三浦 達浩

2019年3月23日(土)、植草学園大学にて「第3回卒後研修会」が開催されました。

今回は臨床で経験することの多い「変形性膝関節症」をテーマに、お二人の先生に実技指導と講義をお願いしました。源裕介先生には、膝関節伸展制限の弊害とその治療法について実技を交えてお話しいただき、高倉耕平先生には、症例検討として評価から治療の考え方をグループワークでご指導いただきました。

臨床に即した実技練習やグループ発表もある盛りだくさんな内容で、卒業生からは翌日からの臨床に早速取り入れたいとの感想がありました。

プログラム

- 15:30~17:00 機能解剖学的触診を応用了した変形性膝関節症の理学療法 了徳寺大学 健康科学部 源 裕介 先生
- 17:10~17:40 症例検討 変形性膝関節症に対する評価と治療 やちよ整形外科クリニック 高倉 耕平 先生
- 18:00~19:30 懇親会(kusu-kusuにて)



植草令和元年 植草学園大学発達教育学部 「ホームカミングデー」を開催しました!!

発達教育学部キャリア支援委員 村上 悅子

6月8日(土)14:30~16:00に第2回発達教育学部「ホームカミングデー」を行いました。土曜日の開催にもかかわらず、2013年度卒業生から昨年度卒業生まで20名近くの方々が集まりました。素敵な軽食を頂きながら、渡邊学部長はじめ、多くの先生方が卒業生のみなさんと懐かしい話、職場の苦労話ややり甲斐について聴き合いました。また、卒業生同士の職種を超えた討論で、大いに盛り上がり、時の経つのも忘れて語り合いました。

今回出席できなかった卒業生の皆さん、次回には是非お越し下さい。職場で悩んでいることはありませんか。困っている事も一緒に考えましょう。発達教育学部の教員一同お会いできる事を楽しみにしています。卒業した後も応援しています。



先生から卒業生へ



小池和子 先生

両学部を卒業された皆さん。皆さん、それぞれの道の専門家として元気に頑張っておられることと思います。学部のポリシーに沿って学んできた皆さんですから、その努力が見に見える様です。

本学の理念である「共生」は、ともに生きることです。この理念に沿って、これからも人々の支えとなる教育、保育、医療をより一層高度に、質の高いものへと進化させてください。そして、植草学園の「光」を、必要とする人々に注いでください。ともに精進してまいりましょう。「他に優しく、自らに厳しく！」



佐藤文子 先生

卒業生のみなさん、私たちは植草学園大学がスタートする時から真っ白なキャンバスに夢を描き、それに向かって努力してきましたね。私は勝手に皆さんのこと

を植草の歴史を創る大切な仲間だと思ってきました。これからも私たち一人ひとりの生き方が植草の歴史創りに関わっていきます。最近私は、植草への深い感謝をこめて、教師としてやり足りなかったこと一授業の中で強調しながら実は自分ではできていなかったことを、植草人として悔いのない生き方をするためにやり遂げようと努力しています。これからも母校の誇りとともに着実な毎日を歩んでいきましょうね。



Twitter
はじめました～♪



編集
委員より

植草学園大学同窓会では、Twitterをはじめました！大学の情報やイベントの告知などをUP

していきますので、みなさんぜひフォローしてくださいね！学年の同窓会のお知らせなど、

載せたいものがありましたら、お近くの同窓会役員かキャリア支援課までご連絡ください！

今後とも大学同窓会をよろしくお願いいたします！

植草学園さくら会会報編集委員 大学同窓会一同

植草学園短期大学

会長挨拶

植草学園短期大学同窓会 会長 川尻 香織
(児童障害福祉専攻15期生)



卒業生の皆さん、お元気ですか?いつも同窓会活動にご理解ご協力を頂き、ありがとうございます。毎年開催している「職場を語る会」では、卒業年度の枠を超えて様々な分野で活躍する方たちとのお話を楽しむことができました。また、お子さんを連れママトークを楽しむ方もいらっしゃいました。来年度も総会と同日に「職場を語る会」を開催する予定です。幼稚園や保育園、介護施設でも行える簡単なレクリエーションで身体を動かした後、美味しいお菓子を食べながら仕事のやりがいや大変さなどを語り合う機会、そして楽しいひと時になればと思っております。お忙しい中とは思いますが、皆さんのご参加をお待ちしております!!

これからも卒業生の皆さんと力を合わせながら、企画、運営をしていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

学長挨拶

植草学園短期大学 学長 中澤 潤



短大離れの声が聞かれる中、短大はその特色を生かしながら学生募集、教育の充実に努めています。短大には自らの目標をしっかりと定め、早く社会に出てその役割を果たそうとする人々が集まっています。本年度もそれぞれの専門性を生かした職場に多くの人たちが就職しました。例えば、本学児童障害福祉専攻は、日本の短大の中で2つしかない特別支援教育の免許を取得できるコースですが、本免許取得学生の中で植草学園大学の科目等履修生として小学校免許の取得を行っていた7名のうち6名が、教員採用試験に合格し、この4月から特別支援教育の正規教員としてスタートすることになりました。短大は今後も教員採用の支援を始め、それぞれの夢の実現を支援してまいります。

同窓会活動報告

2019年
5月25日(土)
総会

8月10日(土)
短大同窓会役員会

11月9日(土)
緑栄祭

2020年
2月29日(土)
短大同窓会役員会

今後の同窓会活動予定

2020年 5月
総会
ティー&トーク

ティー&トークではケーキやお菓子を用意し、仕事についてや短大時代の思い出を同窓会で語りましょう!
同業者とのやり取りをすることは楽しいですよ♪

2020年 11月
緑栄祭

来年度も緑栄祭で抽選会をします。
抽選券を購入して抽選に当たると、豪華な景品がもらえるかも!?

職場を語る会 5月25日(土)

総会が行われた後、短大の卒業生が集まり有意義な時間を過ごしました!
レクリエーションやbingo大会で盛り上がり、お世話になった先生にも会うことができました!!

保育園で子どもたちと一緒に踊っている
「バナナの親子♪」をみんなで踊りウォーミングアップ!!

テキパキゲーム!!

身体を動かした後は
おいしいケーキで糖分補給♡

お子さんを連れて
ママトークを楽しむ方も
いらっしゃいました。

最後にみんなでパシャリ!!
佐藤先生ハートポーズがCuteです。

皆さんのご参加をお待ちしております!!

同窓生通信

児童障害福祉専攻 18期生 石井 香織

保育園に勤めて2年目、今は1歳児の担任をしています。まだまだ未熟なので失敗を重ねながらも、それを学びとして吸収し自信に変えて保育をしています!大変なことはいくつもありますが、それ以上に楽しく、癒しの多い仕事です。恵まれたことに私の職場は職員間の仲が良くて、面白い先輩方との保育が更に楽しいです。また、休みには高校や短大の友だちとライブや海外旅行などに行くことが最高のリフレッシュです!

休みの為の仕事、仕事の為の休み。
ということで楽しみながら頑張っています!!

地域介護福祉専攻 18期生 木藤 遥

私は特別養護老人ホームに勤めて2年半になります。毎日色々な利用者さんとお話ししたり、行事に参加したりと利用者さんにとって有意義な時間を共有しています。中には生活をすることが困難な利用者さんもあり、その人が今まで通り生活することは難しいです。しかし、そこでもできることを見つけ、援助することでその人らしい生活を支援することが大切だと感じています。

利用者さんは一人だけではないので何人の利用者さんの援助、ケアをしながら一人ひとりが最後まで幸せだったと思ってもらえるように日々頑張っています。学校で習ったこと以上に大変なことや困難にぶつかることもありますが、毎日一つずつ利用者さんの笑顔を増やするように、また支援者、時には一家族として向き合っていきたいと思います。

これからも日々精進し、仕事を続けていきたいです。

皆さん、今年度より短大ページ編集に携わらせていただきました吉野です!短大時代の友人や先生方、日頃お世話になっている方々のご協力により完成させることができました。卒業生たちもそれぞれ自分のステージで奮闘中です!学生たちも夢に向かって頑張ってくださいね!!

植草学園さくら会会報編集委員 吉野 碧

植草学園大学附属高等学校

会長挨拶

植草学園大学附属高等学校 会長 木村 昌代



同窓生の皆さまいかがお過ごしですか。いつも同窓会活動にご協力とご理解をいただきありがとうございます。高校同窓会では、毎年文化祭の一般公開日に「同窓会総会」を開催しています。ホームカミングスペースを設け、我が家に返って来たような気分で皆さまの近況報告をしていただいている。同窓会は、卒業生の皆さん元気に支えられています。植草学園大学附属高等学校のますますの発展のために、これからもお力添えをお願いいたします。

AL(アクティブラーニング)室

完成



令和元年8月に、これまでのPC室が、AL室(アクティブラーニング室)になりました。AL室はタブレット端末40台、プロジェクター7台が設置されています。ホワイトウォール(白い壁)全面に画像や動画を映すことができます。タブレットはワイヤレスで、一斉授業や、個別学習、グループ学習に活用されています。

母校で教育実習



9月2日から9月24日まで7名の教育実習生が本校で研鑽を積みました。精錬授業も終わり、ほっとしたときの一枚です。高校の先生方のように生徒ファーストの気持ちでこれからも頑張ってくださいね。

前列左から

佐藤淑美(英語)、大久保美里(物理)、鈴木絵里香(公民)、佐藤光(英語)

後列左から

阿世知杏里(保健体育)、小原誠子(保健体育)、藤井夏芽(英語)

学長挨拶

本校における国際理解教育(前半)

植草学園大学附属高等学校 校長 植草 完

本年度、学園の歩みが編集され、その中で本校における教育の4本柱の一つ国際理解教育を取り上げました。その中心は海外修学旅行ですが、近年はロータリークラブの交換留学やJENESYSによる学校交流も続いている。このさくら会報では、自分の海外修学旅行を思い出したりアルバムを見ていただくきっかけになればと思い振り返ってみました。

本校の海外修学旅行は、他校に先駆け昭和60年11月に実施された大韓民国修学旅行(第6回修学旅行)が最初です。植草昭前理事長(当時副校長)は常々「若い時にこそ海外を体験させたい。そして同年代の若者との交流を通じ世界に目を向けることの重要性、語学の必要性をしっかりと認識させたい」と考え、その準備を進めていました。その「訪問計画書」には、「これからは、お互いの国の青年達は平和を競う時代にしなければなりません。」と記されています。そして、訪問する異国の友人との親善と友情を深めるために、学校訪問が取り入れられました。生徒が一対一で交流するバディシステム、両国の生徒がさまざまなものを発表する交歓会は、30年以上経った現在も修学旅行の重要な核として続けられています。

第6回から第10回(平成元年11月)までは大韓民国で実施され、東明女子高校への訪問・交流が行われました。当時は朝鮮半島分断の影響も強く残っており、板門店で北朝鮮との国境を見たときの緊張感を思い出す方も多いのではないでしょうか。

第11回から第19回(平成10年12月)までは台湾で実施されました。訪問校は蒋介石総統令夫人宋美齡氏ゆかりの衛理女子高級中学、協同高級中学がありました。台湾は戦前に日本統治下で日本の教育を受けられた方が多いということで、ガイドを始め多くの方々が日本が台湾発展のために力を貸してくれたことなどをあげて、親切的な雰囲気でした。英語科は第14回から米国オレゴンでのホームステイを修学旅行として実施していましたが、その語学研修とホストファミリーの手配をしてくれていたコンコーディア大学から交流校として協同高級中学を紹介していただきました。また、英語科を中心として一年間の留学に挑戦する生徒や、短期のホームステイに参加する生徒も多く、体育コースから留学した生徒や普通コースから台湾へ留学した生徒もいます。

当初よりいすれば英語圏で実施したいと考え、第20回(平成12年2月)から米国サンゼルスで実施することになりました。ここまでで高校40年の歴史の前半とします。

次回は米国、オーストラリアでの様子をふりかえってみます。

同窓会活動報告 令和元年 麗峰祭 2019.9.28

令和元年もたくさんの卒業生が学校へ尋ねてきました。

卒業生の元気な様子、とても嬉しいです。先生方は皆さんのご多幸をお祈りしています。



合唱部 緑栄祭 さくら籠前座を務める!

今年も、さくら籠の前座として合唱を披露させていただきました。
ありがとうございました。



緑栄祭で会った卒業生



元気そうで
嬉しかったです。
(竹村)

またまた合唱部、麗峰祭でOGと共に演!

高校文化祭、麗峰祭では合唱部歴代OGが集結し、
A Whole New World を披露しました。
OGのみの企画発表もあり、大盛況でした。
合唱部発足6年、その絆は強いです。
現在1,2年生部員数6名。細々頑張っています。



編集
委員より

みなさま、今回もお読みいただきありがとうございました。さくら会報高校編集部ではみなさまからのご意見、ご要望を募集しております。どうかご協力ください。

植草学園さくら会会報編集委員 竹村・木村

植草文化服装専門学校、植草家政高等専修学校同窓生より

植草文化服装専門学校 きもの科 平成元年度卒業 渡邊 晃子さん

昭和から平成へと元号が変わった2年間、きもの科に在籍し着物の実技と知識の基礎を勉強しました。好きな事を学べる嬉しさと、目的が同じ仲間と一緒に過ごす時間は楽しく、時に壁にぶつかった時には助けてくれる力となりました。

学校祭では、卒業製作の振り袖を展示したり、生涯学習展では着物ショーを行ったり、修学旅行では台湾で服飾を学ぶ高校を訪問し、全校生徒の前で校長先生に浴衣を着付けするなど、教室の中だけでは学べない事を数多く体験しました。

また、着物の事だけではなく、社会人としてのマナーも常識も教えていただき、卒業後に勤めた和裁所では「植草の生徒達はしっかりしている」と讃めていただきました。その後、一級和裁士の資格を取得し、

結婚後長女が生まれるまでの12年間、仕立ての仕事を続けました。

その長女は現在、植草学園大学附属高等学校で学んでいます。成人式では、私が学校で縫った振り袖を着てくれるそうです。少々、手直しが必要ですが、学んだ事は忘れる事がないので、今から楽しみです。



生涯学習展での着物ショー
(右端が渡邊さん)



台湾修学旅行で校長先生に浴衣を着付けしているところ(右が渡邊さん)

植草幼稚教育専門学校

会長挨拶 植草幼稚教育専門学校同窓会 会長 小笠原 晴代



副会長小向さん(左)と一緒に

皆様お元気でお過ごしでしょうか。この度、石川明子さんよりバトンを引き継ぎ会長に就任致しました。前会長の「人とのつながりを大切に」という教えもあり、役員の変わらないチームワークの良さや、手際よく仕事をこなすメンバーに助けられ仕事を進めています。微力ではございますが、皆様が卒業生として帰って来られる場として、また、さくら会との連携を図れるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。活動報告などは植草学園のホームページでご確認ください。

私は現在、附属弁天子ども園と子育て支援教育実践センターに勤務しております。掃除用具や備品の中には、「幼専」「2-B」などの表記があの頃のまま残されていて、懐かしさを感じながらひとりタイ

ムスリップを楽しんでいます。また、縁あって出会う同窓生の方々ともすぐに打ち解け合うことができ、今も尚健在する「幼専」という魔法の言葉に感激し、幼専卒業生であることに誇りを感じています。これからも植草学園で得た絆を大切にしながら、皆様のご活躍を学び舎からお祈りしております。

同窓会会則の改定に際し、理事長先生、顧問の先生方、そして法人本部の方々にはお忙しい中ご助言とお力添えをいただきました。会を代表しこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

活動報告

- 令和元年5月31日(金)
同窓会役員会総会
- 令和元年11月9日(土)
植草学園さくら会
合同企画参加

同窓生の窓

植草幼稚教育専門学校を卒業し、10年の保育士勤務を経て、自分の可能性を試してみたくなり、今まで様々な職種を経験しました。しかし、保育の現場を離れても、子どもとかかわりたいという思いは消えず、現在は音楽ユニット「音がたり」として、音楽を通して関わる人を笑顔にするべく、出張コンサートや親子イベントを開催しています。

子どもたちに対する姿勢、「アンテナを立てなさい」という恩師の言葉、いろいろな感情を分かち合った仲間たち。幼専での日々は今も私の核となり根っことなっています。これからもその思いを胸に、多くの人の笑顔にできるよう、私自身が楽しんで生きていきたいと思います！



植草幼稚教育専門学校同窓会へ寄付していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

会報誌 記事募集

会員の皆様とつながりの場になればと思いますので、ブチ同窓会の様子、勉強会の様子など、さくら会会報誌に記事をお寄せください。なお、就職に関する情報等もお待ちしております。

大学キャリア支援課(もしくは各同窓会役員へ)『sakura@uekusa.ac.jp』へお送りください。

令和2年度 植草学園さくら会役員

- 顧問 植草和典 植草完 中澤潤
- 会長 小林鶴枝
- 副会長 木村昌代 川尻香織 西川嘉人
- 監事 岡田泰子 小林亜紀子
- 理事 齊藤京子 松本珠代 景山明子 鈴木朱美 小笠原晴代 信田一美
岡田真貴子 竹村美紀 井上真理 菅谷咲稀 吉原萌 宇部裕美子
高木仁美 半田貴大 岡田愛美
- 企画委員長 宇部裕美子
- 会報編集委員長 齊藤清美
- ホームページ委員長 伊藤楓 代議員 各校より計19名
- 大・短・同窓会協力委員会 根本曜子 村上悦子 荒金房子 千葉諭
- 高校協力員 根本薰雄 学園事務局長 手塚千俊 事務局 キャリア支援課

植草学園さくら会ホームページ

植草学園大学、植草学園短期大学のホームページメニューから、「学園について」→「植草学園さくら会(連合同窓会)」をクリックし、植草学園同窓会のホームページにお入りください。

URL <http://www.uekusa.ac.jp/>

会報誌の発送停止・住所変更に関する事は各同窓会係まで

大学・短大：キャリア支援課 043-233-9080

高 校：附属高校 043-252-3551

幼 専：美浜幼稚園 043-277-2361

(学校業務中のため16:00以降にお願いします。)